



TOKYO
SHIMBASHI
ROTARY CLUB
JAPAN
2018/19



国際ロータリー2750地区
東京新橋ロータリークラブ

A City Alive with Green and Water

街に緑と水を

WEEKLY REPORT



年次標語：善きことを皆で楽しく

1495号 2018/9/4

クラブフォーラム

- ① 会員増強について
- ② 奉仕活動について



～前回の例会～

NPO法人スラッシュ

(目の不自由な方のためのパソコン教室)

理事長 圓山 みち子 氏

演題「私たちの活動について」

ご紹介者：丸山 剛 会員

こんにちは。圓山でございます。目の不自由な方のためのパソコン教室を運営しているスラッシュの理事長をしています。視覚障害者のことを少しでもご理解いただければと考えております。

私どもの仕事はパソコンや携帯電話、iPhoneなどを視覚障害者が使えるようにすることです。1991年6月に始めて丸27年になります。

私は夫と1987年に結婚しました。私は9歳の時に交通事故、自転車にぶつけられて、頭を打って、視神経が駄目になりまして、完全に失明しました。夫は30歳まで目が見えていて、浅草橋の方で女子校の先生をやっていたんですが、私と知り合った頃にはもう完全に視力がなくなっていました。

夫はマッサージ師になるための資格をとったのですが、腎臓が悪く1日おきに人口透析を受けていたため体力的にマッサージ師になることはできませんでした。

毎日ぶらぶらしていることを潔しとしなかった夫は結婚当初から、独学でコンピューターの勉強を始めました。当時、コンピューターを使えば視覚障害者でも普通の文字が書けるらしいということが囁かれ始めたんですね。

夫は知識と技術を身につけるのにたいへん苦勞していました。良い解説本はなく、点字になっているものは皆無でした。解説本を人に読んでもらって録音して繰り返し聞いて一步一步進んでいきます。夫は投げ出すことなく続けておりましたが、他の障害者を苦勞させないで済む方法はないかと考えるようになり、誰かのために働きたいという思いで、パソコン教室を立ち上げる決意をしました。

目が見えないのにどうやって使うのかというと、画面の文字を音声に変えるプログラムを組み込むからです。音声に代えるプログラムは視覚障害者のために開発されました。

視覚障害といっても見えなくなった年齢の違いや、視野の広さ、明るさへの対応力など、違いがありますが、共通しているのは全盲になると活字の処理ができないということです。

この読み書きを可能にしてくれるのがコンピューターを始めとする情報通信機器です。

私たち見えない者同士は点字でコミュニケーションできますが、見える方との文字によるコミュニケーションができません。コンピューターで書けるようになれば、見える方とも文字でコミュニケーションできるようになります。約束事なんか言葉だけではなく、文字で確認することができるようになります。

今までスラッシュと何らかの関わりを持ってくれた視覚障害者は1300名以上いらっしゃいます。最近ではコンピューターを使えるようになった仲間が、社員の健康増進のためのマッサージ師として、あるいは、事務職として、一般企業に勤めることも増えてきました。老人ホームのお年寄りにマッサージをする仕事をしている人もいます。目の見えない人でも、例えば、エクセルでカルテを作れば、他のスタッフと情報を共有できます。スキャナーで読み込んで音声プログラムで読み上げれば、情報を確認することもできます。

自分の貯金通帳が読めるようになり、インターネットで新聞が読めるようになり、ネットショッピングができるようになったのも、音声プログラムを使うからです。

スラッシュは、2015年3月まで、デイサービスの施設として杉並区から助成金を受けていましたが、区の方針変更により助成金の制度そのものがなくなり、助成金が打ちられました。やむなく多少の授業料の値上げもさせていただきましたが、今以上の値上げは困難です。けれど、私たちは、これからもできるだけ長く教室を続けて行きたいと考えておりますので、皆様のお知恵を拝借できれば幸いです。

本日はありがとうございました。

2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

BE THE INSPIRATION 「インスピレーションになろう」

国際ロータリー会長 バリー・ラシン



第 1543 回 例会 報告

■ 8月28日 例会プログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
3. ゲストのご紹介～「歓迎の歌」
4. 会長報告
5. 委員会報告
6. 卓話
7. 点鐘

■ 出席報告

8月28日 出席者39名 ゲスト1名 出席率66%
8月21日 出席者35名 メーキャップ6名 計41名
会員数61名 出席対象者59名 修正出席率70%

■ ビジター (敬称略)

川口 修司 (松井会員ゲスト)

○ 会長報告

- ・ 10月31日15時から、四谷区民ホールで、国際ロータリー2750地区の「ポリオプラスセミナー」が開催されます。関心のある方は桜井さんにお申入れ下さい。
- ・ 2750地区のインフォメーションアプリがリリースされています。このアプリを使うと、地区のウェブサイトの記事を投稿できるようになりました。若手の方にインストールしていただいて、ここで使用感など発表していただくとういことと思います。
- ・ 今月は会員増強月間です。本日川口さんから入会のお申込をいただきました。今度の理事会で2名、入会申込書を頂いた方の審査がありますので、合計3名の入会申込みを頂いている状況です。今回は女性会員を増やそうということになっています。新橋RCは女性会員10名で比率は16.7%です。女性会員の多い地区は2750地区で10.9%。新橋RCは比率を上げるのに貢献しています。次が2780地区で10.2%。数は2750地区が圧倒的に多くて527名、2780地区で293名です。とはいえ世界平均は20.7%ですからまだまだ足りません。なんとか純増を図りたいと思います。

○ 委員会報告

・ 社会奉仕委員会 上田委員長

9月7日、8日の柿崎の棚田視察旅行参加のご表明を頂いた方のボックスに詳細なスケジュールを案内しましたので、ご確認下さい。9月8日のゴルフについてはスタート時間が9:24になってしまいました。参加予定の方にもご都合の悪い方もいらっしゃるかと思いますので、改めて希望を確認させて頂きます。また今からでも参加可能です。ご希望の方は桜井さんまでご連絡下さい。

○ 幹事報告

次週 9月4日はクラブフォーラムです。テーマは、会員増強と奉仕活動についてです。

ニコニコボックス

.....

- 丸山 剛 本日の卓話はNPO法人スラッシュ (目の不自由な方々の為のパソコン教室運営)の理事長 円山みち子様です。宜しくお願いします。
- 松井秀文 アジア大会での日本選手の頑張りに拍手。
- 高橋秀一郎 昨日、岡田会員と水谷元会員に、新橋でお寿司をごちそうになりました。幹事の慰労とのこと、ありがとうございます。
- 伊賀大祐 先週小学校の同窓会で二十数年ぶりの友人に会いました。会社員になった同級生が少ないことに驚きました。

今後の卓話予定

9月11日 (火)

卓話者：東京大学 名誉教授 神田 順 氏

演 題：「東北地震と建築基本法」

ご紹介者：尾島 俊雄 会員

9月18日 (火)

卓話者：三宅 壽 会員

演 題：「イスラエルのハイテク農業について」

9月25日 (火)

卓話者：米山学友

演 題：未定



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F

TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

E-mail: info@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長 松井秀文 幹事 伊賀大祐

会報委員会 委員長 中井隆三 副委員長 相田秀雄 委員 上田啓子 伊賀大祐 村上義弘 花田 浩